

新型コロナウイルス感染症に対する練馬区方針

昨日（3月26日）、都内における新型コロナウイルスの感染者が新たに47名確認され、東京都における累計患者数は259名となりました。感染拡大のペースが早まっているだけでなく、感染経路がわからない患者が増えており、まさに感染爆発が発生するか否かの重大局面に差し掛かっています。

練馬区においても、これまでに13名の感染が確認されており、うち1名の方は残念ながらお亡くなりになられています。

このようななか、東京都知事は、週末の不要不急な外出自粛を都民に呼びかけました。さらには、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県知事と感染対策の強化について協議し、感染拡大防止に向けた取組みへの協力を呼びかける「1都4県知事共同メッセージ」を発したところです。

国においては、緊急事態宣言を可能にする政府対策本部が、昨日設置されました。

これらの状況の変化を受け、区においては、感染拡大防止に向け、次のような取り組みを進めてまいります。

1 基本的な考え方

- ①引き続き、区民の皆様への命と健康を守ることを第一に対応してまいります。合わせて社会・経済への影響を最小限とするよう努めます。
- ②東京都知事が示した方針を踏まえて、感染リスクが高まる3つの要素（①密閉空間、②人の密集、③近距離での会話や発声）が重ならないよう、対策を徹底します。
- ③区内患者数などの情報を公表することが、区民の皆様への注意喚起につながることから、今後は区内における患者発生に関する情報を、個人情報保護に十分配慮したうえで公表してまいります。

2 具体的な対応策

- ①新学期を迎える学校については、教育の重要性に鑑み、4月から再開します。その際は、3つの要素が重ならないよう、様々な対応を図ります。
- ②保育所・学童クラブ等は、感染防止対策を講じたうえで、4月以降も運営を継続します。
- ③区主催事業等については、4月中は原則、延期・中止とします。
- ④週末の外出自粛要請を踏まえ、美術館・図書館等について4月12日までの土日は休館とします。
- ⑤区立施設の貸し出しについても、4月12日までの土日の利用の自粛を呼びかけます。

3 区民の皆様へのお願い

感染者の爆発的な増加や都市封鎖など、最悪の事態を回避するため、今が極めて重要な時期です。区民の皆様におかれては、不要不急の外出は可能な限り控えていただくようお願いいたします。またイベント等への参加も控えていただくようお願いいたします。特にこの週末（3月28日・29日）は特段のご理解をお願いいたします。